

# 見える化共通入力フォーマット Ver2.3jの改良点

以前に作成した見える化共通入力フォーマットのデータの取り込む機能を使用すれば、最新バージョンに移行することができます。

## 1) GTFS-JPデータ作成機能 オプション追加

- ・提供終了日を指定できるようにしました
- ・別のツールを使用して経路データ（シェイプ）を作成した場合に、shape\_idをセットできるようにしました

## 2) 04系統シート

- ・路線カラーを指定できるようにしました  
カラーはGTFS-JPデータに反映されます

## 3) GTFS-JPデータ作成機能 運賃についての不具合修正

- ・同一停留所を何度も通る場合、同一区間の運賃が複数出力される問題を解消

この資料は「公共交通利用促進ネットワーク」が作成

2019年8月3日現在

## ● 1) GTFS-JPデータ作成機能 オプション追加

### 10)『GTFS-JP』ファイルを作成する場合のみ

9で作成した運賃入力ファイルが必要です。

このボタンを押すと、GTFS-JPファイルが作成されます。

GTFS-JP 標準的なバス情報フォーマット を作成

作成日時

提供終了日  指定しない場合は1年間となります

[解説](#)

経路データを作成する

shapes.txtを作成する場合○印を記入

[解説](#)

### 提供終了日

データの有効期限です。「2019/12/31」というように入力します。

次回ダイヤ改正の予定日があれば設定し、特に予定がなければ空欄にしておけば1年間となります。

(従来のバージョンでは 1年間固定でした)

### 経路データを作成する

経路データ(シェイプ)を他のツールを使用して作成する場合に「○」印を記入します。

経路データは必須ではありませんが、作成すると地図の経路の見栄えが良くなります。

現在のところ 見える化共通入力フォーマットでシェイプを作成する機能はありません。



## ● 2) 04系統シート

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	No.	運行系統id	路線名	案内用ナンバリング	運行事業者id	検索結果に表示したい名称	始発	行き先
2	1	101001	南北線		1	ふれあいバス 1南北線	市役所	光が丘
3	2	101002	南北線		1	ふれあいバス 1南北線	市役所	公団住宅前
4	3	101003	南北線		1	ふれあいバス 1南北線	市役所	公団住宅前
5	4	102001	南北線		1	ふれあいバス 1南北線	光が丘	市役所
6	5	102002	南北線		1	ふれあいバス 1南北線	公団住宅前	市役所
7	6	102003	南北線		1	ふれあいバス 1南北線	公団住宅前	市役所
8	7	201001	東西線		1	ふれあいバス 2東西線	市役所前	農協前
9	8	202001	東西線		1	ふれあいバス 2東西線	市役所前	農協前
10	9	301001	市街地線		1	ふれあいバス 3市街地線	市役所前	市役所
11	10							

検索結果に表示したい名称に着色すると、その色をGTFS-JPデータに反映することができます。路線のシンボルカラーがある場合に設定します。



GoogleマップにGTFS-JPデータを提供した場合は、左図のように色が反映されます

